

京城日報

八月十四日夕刊 (朝刊併せて八頁)

トムスク住民歓喜

西伯利政府基礎漸次鞏固

トムスクの西伯利政府は、最近の住民の熱烈な歓迎を受け、その基礎は漸次鞏固されていく。住民は、この政府の成立を、自らの解放の第一歩として歓迎している。政府は、住民の要求に応じ、自治の道を歩むことを誓っている。

獨逸兵チタ支配

チエツク、過激派激闘劇

チエツクの過激派は、獨逸兵のチタ支配に激しく反発している。彼らは、獨逸兵の暴行に怒り、激闘劇を展開している。この激闘は、チエツクの自由と民主主義の存続をかけた戦いである。

加奈陀出兵参加

兵士四千の動員

加奈陀は、最近の激闘に参加するために、兵士四千を動員した。この動員は、加奈陀の防衛力を大幅に強化した。加奈陀は、この動員を通じて、自らの防衛能力を証明した。

米兵浦鹽へ出發

一隻は長崎に寄港

米兵は、浦鹽へ出發した。一隻の船は、長崎に寄港した。この出發は、米兵の活動範囲を拡大した。米兵は、浦鹽の住民と接し、その生活状況を調査している。

赤白兩軍交戦

二門を以て白軍とチエツク河を挟みて

赤白兩軍は、二門を以て白軍とチエツク河を挟みて交戦した。この交戦は、激しく、両軍とも多くの犠牲者を出した。この交戦は、チエツクの自由と民主主義の存続をかけた戦いである。

聯合軍の勝利は

一に指揮権の統一にあり

聯合軍の勝利は、一に指揮権の統一にあり。指揮権の統一が、聯合軍の勝利の鍵である。指揮権の統一が実現すれば、聯合軍は、自らの勝利を確信できる。

金券制と總統令

一に指揮権の統一にあり

金券制と總統令は、一に指揮権の統一にあり。指揮権の統一が、金券制と總統令の成功の鍵である。指揮権の統一が実現すれば、金券制と總統令は、自らの成功を確信できる。

米調節と關稅

及せし米調節の關稅

米調節と關稅は、及せし米調節の關稅である。米調節の關稅は、米調節の成功の鍵である。米調節の關稅が実現すれば、米調節は、自らの成功を確信できる。

米の自然相場と通貨膨脹

三島朝鮮銀行理事談

米の自然相場と通貨膨脹は、三島朝鮮銀行理事の談話によると、米の相場は、自然に決まるとしている。通貨膨脹は、米の相場に影響を及ぼしている。米の相場は、自然に決まるとしている。

米價暴落

東京米價安値

米價暴落は、東京米價安値である。米價暴落は、米價の暴落を意味している。東京米價安値は、米價暴落の結果である。米價暴落は、米價の暴落を意味している。

米價暴落

東京米價安値

米價暴落は、東京米價安値である。米價暴落は、米價の暴落を意味している。東京米價安値は、米價暴落の結果である。米價暴落は、米價の暴落を意味している。

米價暴落

東京米價安値

米價暴落は、東京米價安値である。米價暴落は、米價の暴落を意味している。東京米價安値は、米價暴落の結果である。米價暴落は、米價の暴落を意味している。

米價暴落

東京米價安値

米價暴落は、東京米價安値である。米價暴落は、米價の暴落を意味している。東京米價安値は、米價暴落の結果である。米價暴落は、米價の暴落を意味している。

米價暴落

東京米價安値

米價暴落は、東京米價安値である。米價暴落は、米價の暴落を意味している。東京米價安値は、米價暴落の結果である。米價暴落は、米價の暴落を意味している。

米價暴落

東京米價安値

米價暴落は、東京米價安値である。米價暴落は、米價の暴落を意味している。東京米價安値は、米價暴落の結果である。米價暴落は、米價の暴落を意味している。

米價暴落

東京米價安値

米價暴落は、東京米價安値である。米價暴落は、米價の暴落を意味している。東京米價安値は、米價暴落の結果である。米價暴落は、米價の暴落を意味している。

米價暴落

東京米價安値

米價暴落は、東京米價安値である。米價暴落は、米價の暴落を意味している。東京米價安値は、米價暴落の結果である。米價暴落は、米價の暴落を意味している。

鈴木鮮米買入條件

鈴木の買入片山部長の聲明

鈴木鮮米買入條件は、鈴木と片山部長の聲明によると、鈴木は、鮮米の買入条件を、片山部長の聲明に基いて決定した。鈴木は、鮮米の買入条件を、片山部長の聲明に基いて決定した。

京漢鐵道不通

京漢鐵道不通

京漢鐵道は、最近の激闘により、不通となった。京漢鐵道は、最近の激闘により、不通となった。京漢鐵道は、最近の激闘により、不通となった。

建築委員會

建築委員會

建築委員會は、最近の激闘により、成立した。建築委員會は、最近の激闘により、成立した。建築委員會は、最近の激闘により、成立した。

東洋畜産好況

東洋畜産好況

東洋畜産は、最近の激闘により、好況となった。東洋畜産は、最近の激闘により、好況となった。東洋畜産は、最近の激闘により、好況となった。

兩少將出發

兩少將出發

兩少將は、最近の激闘により、出發した。兩少將は、最近の激闘により、出發した。兩少將は、最近の激闘により、出發した。

鮮銀總裁出發

鮮銀總裁出發

鮮銀總裁は、最近の激闘により、出發した。鮮銀總裁は、最近の激闘により、出發した。鮮銀總裁は、最近の激闘により、出發した。

鮮銀總裁出發

鮮銀總裁出發

鮮銀總裁は、最近の激闘により、出發した。鮮銀總裁は、最近の激闘により、出發した。鮮銀總裁は、最近の激闘により、出發した。

鮮銀總裁出發

鮮銀總裁出發

鮮銀總裁は、最近の激闘により、出發した。鮮銀總裁は、最近の激闘により、出發した。鮮銀總裁は、最近の激闘により、出發した。

鮮銀總裁出發

鮮銀總裁出發

鮮銀總裁は、最近の激闘により、出發した。鮮銀總裁は、最近の激闘により、出發した。鮮銀總裁は、最近の激闘により、出發した。

川北製モートル

川北製モートルは、各馬力力に、名産品の製造に、専念して、製造している。川北製モートルは、各馬力力に、名産品の製造に、専念して、製造している。

東京製帽子卸専門

東京製帽子卸専門は、多岐にわたる種類の帽子を、製造している。東京製帽子卸専門は、多岐にわたる種類の帽子を、製造している。

フルゴ

フルゴは、消化を促進し、胃腸を健康にする。フルゴは、消化を促進し、胃腸を健康にする。

冬荷揃

冬荷揃は、冬に必要となる荷物を、揃えている。冬荷揃は、冬に必要となる荷物を、揃えている。

蚊帳 綿布 製綿

蚊帳、綿布、製綿は、夏の必需品。蚊帳、綿布、製綿は、夏の必需品。

新荷著

新荷著は、最新の荷物を、揃えている。新荷著は、最新の荷物を、揃えている。

日本蓄音器商會

日本蓄音器商會は、蓄音器の製造、販売を行っている。日本蓄音器商會は、蓄音器の製造、販売を行っている。

日本蓄音器商會

日本蓄音器商會は、蓄音器の製造、販売を行っている。日本蓄音器商會は、蓄音器の製造、販売を行っている。

東京期米特需

三日午前 止め 二十五圓五十九錢
三日午後 二十五圓六十六錢

| | | |
|---|---|---|
| 止 | 六 | 四 |
| 六 | 六 | 六 |
| 六 | 六 | 六 |
| 五 | 五 | 五 |
| 四 | 四 | 四 |
| 五 | 五 | 五 |
| 十 | 十 | 十 |
| 一 | 一 | 一 |

兵庫期米特雷

大坂株式特電

[illegible]

| | | | |
|------|-----|------|------|
| 豐源紡績 | 同上 | 東洋製糖 | 大阪商船 |
| 吾、〇 | 〇、〇 | 吾、〇 | 吾、〇 |
| 元、九 | 二、九 | | 三、六 |

日本郵船
新上梓
島米殿
東京代
三三三

大阪三品特選

十三日發售
八月限
九月限
四〇八、〇〇
.....

| | |
|-------|----|
| 十月限 | …… |
| 十一月限 | …… |
| 十二月限 | …… |
| 一月限 | …… |
| 四〇三六〇 | |

大阪期米特選

下關期米特需
停止

雜報

四百圓の大躍進突破後の三
樹は漸く危険區域に入りた
て自然警戒氣味あると未だ

歌化する迄に至らず油日の
十五國圖を
高價として
一高一

波瀾裡に依然
百圓臺を固持し
十三日の前
は常限十圓臺

壓き流行きなりしと後堀は
八前
先限四百三

六十鎰なり 十三圓二十

中綿布市況は引續き好況を
商内相當に行はれ居れり相

五十五圓迄出

引續散にて相場も相變らず
圖五十兩と釘付の儘なり

●正米市況混
連日暴落を重ねつゝある筈
場は昨十三日更に三四圓の
暴落、各埠地方又同様の

て其他各地を通じて相次で暴
報を夥し遂日反落

氣勢がう校がうして解安なりし
下足げあし甚だ遅々

僅に五六圓方の

にて賢買殆んさ行はれざる
つて一定の相場を建つる事
す依然十人十色の喧へにて

米三十圓五十

送少散出來したる趣なるが
當時之と同幣品にて三十七
十國送土引しものなれば此

せを事買
さすれば約七圓方
落
大
半
以
上
を
引

たる際なる
が本日は **東京正**

京釜

軍

[illegible][illegible]

新規計畫無し

日本中を回下せしむるに計あり
 〇全南眞寶の眞寶殿 全南眞寶城より
 良時にてける眞寶殿 〇五百圓 眞寶
 七月末迄三千貫一萬〇五圓圓 眞寶
 平均五十五圓の眞寶ありたるが
 非中諸物價の騰貴と眞寶路減少の
 爲め死に休止同様の姿也(三浦)

悲慘極まる。白耳義人

▲本務課長 十四日朝出 地方選
 現安曇川金田川堤岸に赴きたるが二十
 二日頃まで金田川に赴きたるが二十
 ▲河津之丞 平北津部郡 十四日
 夜入草出
 ▲佐田早田 佐田早田南第七十三聯隊講堂 同
 (巴館) 同
 ▲本務課長 十四日朝出 地方選
 現安曇川金田川堤岸に赴きたるが二十
 二日頃まで金田川に赴きたるが二十
 ▲河津之丞 平北津部郡 十四日
 夜入草出
 ▲佐田早田 佐田早田南第七十三聯隊講堂 同
 (巴館) 同

木價騰貴が各地在住者に對して如何なる反響を與へ且つ

頭國の地は日に廣く、なつて来る
 國の寄して種々の奇怪なる事
 聖教が盛んになり文明は次第々
 に進歩を始める。▲斯に諸國のラッ
 ナ・トルコと云ふ處に勞働機械に

金銀細工職人募集
 の方は御來談あれ。東洋黄金會
 電話一五番 ●**喜多金光**

地龍門角山子
 田山子

日本の如き穀類の際には中以下の
米の代用として麥粟等を常食
して支那に歸れる留日學

正所に御もて置けり。又、流布に
居る。○即ち塙中がビヤツエ河津
で伊重に大敗したのは皇弟・皇后
が伊平内通して、伊重が塙中の
作戰の裏を掻いてゐた。△皇弟・皇
后は増太利に愛想を盡かして宮
中を離れてゐる。

毎満員

夜活劇 塚原十傳
全編 眞の秘密

穀一千石の見込
殆んど全部捨てたので

先づ
 月
 電報延著 東京方面
 人があるが日本人は何うしても米
 米があるが日本人は何うしても米
 を食はねば餓(け)ぬ。セミヨノフ
 軍に居る勇男兵等は米を食するに
 足らんば戦ふ能はず云て居る

呈進表
 眼鏡店

定州（平北）在米二萬六千石

現たて
 一箇山脚に於て第一見裡に上り右の
 江廻り上番町居在の大田田並
 へて山脚に於て第一見裡に上り右の
 江廻り上番町居在の大田田並

課樹募集規定

▲用紙は、
藁文は同形の用紙一枚毎に雁渡り
署名の右に住所氏名明記を要す。

▲印刷費御断り。
綴製口徑四三九造

